

## 永代経法要・3年ぶり法話

びっくりするほど早く梅雨が明けました。空の色が濃くなり、季節が変わったことを実感します。一方で、雨が少なかったことから夏の水不足が心配です。不安の多い世の中ですが、熱中症や体調に気をつけて、一日一日を精一杯過ごしましょう。

七月三日(日)に秋季永代経をお勤めします。あわせて平和の集い、そして前任職をしのぶ会をお勤めいたします。まだまだコロナの完全収束は見通せませんが、二月の春季永代経は住職だけでお勤めしましたことを思えば、随分と落ち着いてきてホッとしています。なお、久しぶりに布教使さ

んにお越しいただいてご法話をいただきます。ご講師は彦根市の漢見覚恵さんです。

平和の集いは、もともと戦没者追悼法要という名称でお勤めしていましたが、今は、いのちの大切さと世界の平和を願う「平和の集い」と名称を改め、安正寺さまと交互にお勤めをします。安食西からも多くの人が戦地に赴き、戦死されました。ミャンマーやウクライナなど、今も多くの国や地域で紛争が起こっています。こんな時こそ、私たちは平和の大切さを思い、伝えていきたいものです。

「世の中 安穏なれ！」

前任職が亡くなって一年が過ぎましたが、ご門徒の皆さんとちゃんとした形でしのぶ会ができていませんでした。同時開催ではありませんが一緒に「しのぶ会」をお勤めします。コロナで大声で話すことはできませんが、前任職は、賑やかなことが好きだったので、どうか親しく思い出などを語り合っていただけでしたら幸いです。

住職

### 秋季永代経・平和の集い 前任職をしのぶ会

7月3日(日) 午後1時

ご法話  
彦根市純正寺  
漢見 覚恵 師

7月 文月

二日(土) お花たて(役員)

三日(日) 秋季永代経  
平和の集い  
前任職をしのぶ会  
十三時(別掲)

一六日(土) お講 十一時

二〇日(水)

教区鑽仰会常任理事  
(住職)

滋賀教区少年連盟にてお話しさせていただきますました

先月号でもお伝えした通り、六月は性の多様性を知り認め合うことを目指すプライド月間でした。そんなことで最近いろいろなところからお声がけをいただいて、LGBTなどの性の多様性について、お話をさせていただくことがあります。先般、浄土真宗本願寺派滋賀教区の少年連盟(日曜学校)をしていいるお寺の住職対象で住職が講演をさせていただきました。私自身は専門家ではありませんが、当事者の学生たちと関わる中で気づいたことなどを紹介しました。LGBTなどの当事者は、小学生の頃から悩んでいた生きづらさを感じていたりすること、性のあり方は一人ひとり違っていること、無意識の何気ない言葉づかいなどで辛い思いをしていることなどをお話ししました。覚浄寺でも左にあるような性の多様性を認め合うシンボルである六色の虹のマークを掲示板に貼っています。誰もが自分らしく生きられることが大切です。テレビや遠い外国の話ではなく身近なことだということに気づいていたいものです。



